

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：37

令和2年9月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：37

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年9月3日
至 令和2年9月4日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年 9月 4日) 原発本第 8号(平成31年 4月15日) 原発本第122号(令和 元年10月16日) 原発本第 25号(令和 2年 4月 7日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：37

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月3.4日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：37

検査年月日：令和2年9月3.4日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(一号検査)

成績書管理番号：37

検査年月日：令和2年9月3、4日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・—	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	◎良・◎	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号 : 3 7
 検査年月日 : 令和 2 年 9 月 3, 4 日
 検査場所 : 川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div> 放射線管理施設 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div> 原子炉格納施設 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div> <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div> 別添 1 参照			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
組立て及び据付け状態 を確認する検査 <div style="background-color: black; width: 100%; height: 15px;"></div>	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目視</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-top: 10px;">記録確認</div> </div>
備考 <ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。 <li style="margin-left: 40px;">※ 適合性確認検査成績書の識別番号：QSN2-1-90-01-a (1)、 QSN2-1-90-01-a (2) ・目視で確認した範囲：添付資料 3-3 参照 			

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 (一号検査)
 (立会検査)

成績書管理番号：37

検査年月日：令和2年9月3日

検査場所：川内原子力発電所

検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
原子炉格納施設 [Redacted]	組立て及び据付け状態を確認する検査	—	良	目視
原子炉冷却系統施設 [Redacted]	組立て及び据付け状態を確認する検査	—	良	
備考				
<ul style="list-style-type: none"> 検査対象設備のうち、目視により確認した支持構造物は以下のとおり。 [Redacted]				

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考	
					[Redacted]	令和2年9月3日	②確認対象	
						↓		
							令和2年9月3日	
							令和2年9月4日	
①	原子炉冷却系統施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]				
						令和2年9月4日		

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
②	原子炉冷却系統施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	③確認対象
③	原子炉冷却系統施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		①確認対象
④	原子炉冷却系統施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		②確認対象
						令和2年9月4日	③確認対象

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
⑤	原子炉冷却系統施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和7年9月4日	
⑥	原子炉冷却系統施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		④確認対象
						令和7年9月4日	

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
⑧	原子炉冷却系統施設					令和2年9月4日	
⑨	原子炉冷却系統施設						
⑩	原子炉冷却系統施設						
⑪	放射線管理施設						
						↓	
						令和2年9月4日	

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
⑫	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	[Redacted]
⑬	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	[Redacted]
⑭	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月3日	[Redacted]
⑮	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	[Redacted]
⑯	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月3日	[Redacted]
⑰	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	[Redacted]

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
⑮	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	
⑯	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		
⑰	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		⑰確認対象
							⑱確認対象
						令和2年9月4日	⑳確認対象

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
⑩	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和4年9月4日	⑩確認対象
							⑭確認対象
⑪	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		⑮確認対象
							⑯確認対象
							⑰確認対象
							⑱確認対象
⑫	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		⑲確認対象
							⑳確認対象
⑬	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		㉑確認対象
							㉒確認対象

No.	施設区分	設備区分	設備名称	配管口径	サポートNo.	検査日	備考
㉒	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和2年9月4日	㉒確認対象
							㉒確認対象
							㉒確認対象
㉓	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		㉒確認対象
							㉒確認対象
㉔	原子炉格納施設	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]		㉒確認対象
						↓	令和2年9月4日

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：27

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：27

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年8月18日
至 令和2年11月4日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録


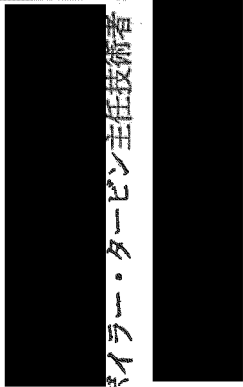

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号 (平成30年 9月 4日) 原発本第 8号 (平成31年 4月15日) 原発本第122号 (令和 元年10月16日) 原発本第 25号 (令和 2年 4月 7日) 原発本第183号 (令和 2年10月 1日) 原発本第221号 (令和, 2年10月28日)
--------------------	--

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 8月18日 20	良	山形英男 	発電用原子炉 主任技術者  ボイラー・タービン主任技術者 	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年8月18,20日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良 ー	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良 ー	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良 ー	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年8月18.20日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良 ー	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良 ー	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良 ー	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良 ー	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 (五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年 8月18.20日

検査場所： 川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 計測制御系統施設 放射線管理施設 その他発電用原子炉の附属施設 (別添1参照)			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添1参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号： QSN2-1-81-02-b QSN2-1-81-02-d QSN2-1-81-02-c (1) QSN2-1-81-02-c (2)			

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 8月26日	良	足立恭二 小野雅士	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年8月26日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年8月26日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・一	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・一	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・一	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年 8 月 26 日


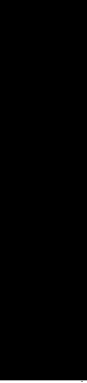

検査場所：川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] ポンプ [REDACTED]			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添1参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号：QSN2-1-81-02-e QSN2-1-90-02-b (2)			

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月2日	良	雑賀 康正 	発電用原子炉 主任技術者  ポイラワー・タービン主任技術者 	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月2日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月2日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・—	
系統構成が完了していること。	立会/ ◎記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和 2 年 9 月 2 日

検査場所：川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 計測制御系統施設 放射線管理施設 その他発電用原子炉の附属施設 (別添 1 参照)			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添 1 参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号： QSN2-1-84-02-a (2) QSN2-1-84-02-a (3)			

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月3日 4日	良	吉村直穂 [Redacted]	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月3,4日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月3,4日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・—	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号: 27

検査年月日: 令和2年9月3,4日

検査場所: 川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
原子炉冷却系統施設 計測制御系統施設 放射線管理施設 その他発電用原子炉の附属施設 (別添1参照)			
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添1参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号: QSN2-1-84-02-a (1) QSN2-1-84-02-b			

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月8日 9	良	大江 勇人 小野 雅士	発電用原子炉主任技術者 ポイラー・タービン主任技術者	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月8日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和 2 年 9 月 8 日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・—	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・⊖	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月8日




検査場所：川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 計測制御系統施設 放射線管理施設 その他発電用原子炉の附属施設 (別添1参照)			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添1参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、掘付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号： QSN2-1-03-07-b(1) QSN2-1-03-07-b(2) QSN2-1-06-02-c QSN2-1-90-02-b(1) QSN2-1-90-02-b(2) QSN2-1-84-02-a(4) QSN2-1-84-02-a(5)			

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月24日	良	 平川 圭司	発電用原子炉主任技術者  森イララー・タービン主任技術者 	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月24日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	良・一	


九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月24日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・-	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・-	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・-	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・ 	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年9月24日

検査場所：川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 計測制御系統施設 放射線管理施設 その他発電用原子炉の附属施設 (別添1参照)			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添1参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号：QSN2-1-90-02-b(2)			

検査結果一覧表

成績書管理番号：27

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月4日	良	吉村直樹	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ポイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年11月4日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年11月4日

検査場所：川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・-	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・-	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・-	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・-	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
(五号検査)

成績書管理番号：27

検査年月日：令和2年11月4日

検査場所：川内原子力発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 計測制御系統施設 放射線管理施設 その他発電用原子炉の附属施設 (別添1参照)			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
総合設備検査 (検査記録の確認検査) (別添1参照)	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	記録確認
備考 <ul style="list-style-type: none"> 記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号： QSN2-1-04-06-a (1) QSN2-1-04-06-a (2) QSN2-1-90-02-b (2) 			

川内原子力発電所第2号機
総合設備検査 検査対象一覧表

原子炉冷却系統施設

検査対象	検査項目	検査日
ポンプ	寸法検査	9/8
ポンプ	寸法検査	9/8
ポンプ	寸法検査	9/8

計測制御系統施設

検査対象	検査項目	検査日
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	外観検査	11/4
	組立て及び据付け状態を確認する検査	

放射線管理施設

検査対象	検査項目	検査日
[Redacted]	[Redacted]	9/24
[Redacted]	[Redacted]	9/24
[Redacted]	[Redacted]	9/24
[Redacted]	寸法検査	9/9
[Redacted]	[Redacted]	

原子炉格納施設

検査対象	検査項目	検査日
[Redacted]	[Redacted]	9/9
主要弁	[Redacted]	
[Redacted]	[Redacted]	
主要弁	[Redacted]	9/9
[Redacted]	[Redacted]	

その他発電用原子炉の附属施設

検査対象	検査項目	検査日
[Redacted]	外観検査	9/29
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
[Redacted]	外観検査	9/29
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
[Redacted]	外観検査	9/29
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
ポンプ	材料検査	8/26
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
容器	材料検査	8/18
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
容器	材料検査	8/18
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	

検査対象	検査項目	検査日
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	8/20
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	

検査対象	検査項目	検査日
[Redacted]	寸法検査 組立て及び据付け状態を確認する検査 [Redacted]	9/29
[Redacted]	外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査 [Redacted]	9/29
[Redacted]	外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査 [Redacted]	9/29
[Redacted]	寸法検査 組立て及び据付け状態を確認する検査 [Redacted]	9/29
[Redacted]	寸法検査 組立て及び据付け状態を確認する検査 [Redacted]	9/29

検査対象	検査項目	検査日
容器	材料検査	9/4
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
容器	材料検査	9/4
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/3
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	

検査対象	検査項目	検査日
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査、漏えい検査	

検査対象	検査項目	検査日
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/2
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/9
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/9
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/9
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/9
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/9
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	
主配管	材料検査	9/9
	寸法検査	
	外観検査	
	組立て及び据付け状態を確認する検査	
	耐圧検査、漏えい検査	

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
品質管理の方法等に関する
使用前検査成績書

施設名：原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

要領書番号：原規規収第1809041号28

令和2年12月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 品質管理の方法等に関する使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第190号(平成30年 9月 4日)
原発本第 8号(平成31年 4月 15日)
原発本第122号(令和元年 10月 16日)
原発本第 25号(令和2年 4月 7日)
原発本第183号(令和2年 10月 1日)
原発本第221号(令和2年 10月 28日)
- 4 検査期日 自 平成 30 年 10 月 4 日
至 令和 2 年 12 月 15 日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項
川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設, 放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設
- 7 検査結果 使用前検査記録の通り
- 8 添付資料 使用前検査記録
1 検査前確認事項
2 品質管理の方法等に関する検査
3 使用前検査において確認した関連文書一覧表

9 検査実施者

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成30年 10月4、5日	上田 洋 采川 圭司	発電用原子炉主任技術者 ボイラー・タービン主任技術者 電気主任技術者	なし
令和2年 11月20日	渋谷 徹 采川 圭司	発電用原子炉主任技術者 ボイラー・タービン主任技術者 電気主任技術者	なし
令和2年 12月15日	原子力検査官 北村 博史 小野 雅士	発電用原子炉主任技術者 ボイラー・タービン主任技術者 電気主任技術者	なし

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていること。	記録確認	平成30年 10月4.5日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。
		令和2年 11月20日	良	
		令和2年 12月15日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成30年 10月4.5日	良	
		令和2年 11月20日	良	
		令和2年 12月15日	良	

検査項目：品質管理の方法等に関する検査

確認事項	検査年月日	結果	備考
法令、規格、工事計画、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	平成30年 10月4.5日	良	
	令和2年 11月20日	良	
	令和2年 12月15日	良	

川内原子力発電所第2号機		
使用前検査記録 品質管理の方法等に関する検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項 川内原子力発電所第2号機 発電用原子炉施設 原子炉冷却系統施設、計測制御系統施設、放射線管理施設、原子炉格納施設及び その他発電用原子炉の附属施設		
判定基準	検査年月日	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。	平成30年 10月4.5日	継続
総合所見	本検査は、特定重大事故等対処施設に係る検査であり、品質管理の方法等に関する事項に従って行われていることを確認するものである。次回以降の検査において、検査の計画及び実施等の状況について確認する。	
品質管理の方法等に関する所見	<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び供給者との間の責任及び権限が明確にされていることを確認した。また、設計部門と各部署の連携及び体制の構築等が規定されていることを確認した。</p> <p>供給者の選定や管理が規程類に従って行われていることを確認した。</p> <p>2 保安活動の計画</p> <p>工事及び検査に係る業務の計画として、要求事項及びプロセスが明確にされていることを確認した。</p> <p>供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法が規定されていることを確認した。</p> <p>工事計画対象設備に係る検査の計画において、抜けなく確認するための手段及び方法を定めていることを確認した。</p> <p>3 保安活動の実施</p> <p>設計及び検査計画の作成について、規程類により定めていることを確認した。</p> <p>4 保安活動の評価</p> <p>調達物品や役務、原子炉施設が要求事項に適合していることを実証するためのプロセスが明確にされており、評価することが定められていることを確認した。また、不適合が発生した場合の処置、供給者から申請者への報告についても定められていることを確認した。</p>	

	<p>5 保安活動の改善</p> <p>予防処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が定められていることを確認した。また、同発電所で発生した不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施される仕組みであることを確認した。</p>
備 考	

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

使用前検査において確認した関連文書一覧表

関連文書の名称等	備考
<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・設計管理要領 ・調達管理要領 ・教育訓練基準 ・発電用原子炉主任技術者の保安監督に関する基準 ・受注者品質保証監査要領 <p>発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準） ・川内原子力発電所設計・調達管理基準 ・川内原子力発電所調達管理要領 ・川内原子力発電所設計管理要領 ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領 ・川内原子力発電所保修基準 ・川内原子力発電所作業管理要領 ・川内原子力発電所試験・検査基準 ・川内原子力発電所試験・検査要員管理要領 ・川内原子力発電所適合性確認実施要領 ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領 ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・川内原子力発電所教育訓練基準 ・川内原子力発電所保修課教育訓練要領 ・川内原子力発電所土木建築課教育訓練要領 ・川内原子力発電所技術課教育訓練要領 ・川内原子力発電所ボイラー・タービン及び電気主任技術者の保安監督に関する基準 <p>2 保安活動の計画</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・調達管理要領 ・設計管理要領 ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領 ・使用前検査業務要領 ・受注者品質保証監査要領 ・不適合管理基準 ・評価改善活動管理基準 	

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所運転基準
- ・川内原子力発電所放射線管理基準
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

3 保安活動の実施

本店

- ・品質マニュアル（基準）
- ・設計・調達管理基準
- ・調達管理要領
- ・設計管理要領
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理要領

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所工場及び現地試験・検査立会管理要領
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所識別管理要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理要領

4 保安活動の評価

本店

- ・設計・調達管理基準
- ・設計管理要領
- ・調達管理要領
- ・受注者品質保証監査要領
- ・不適合管理基準
- ・予防処置基準

発電所

- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所予防処置基準

5 保安活動の改善

本店

- ・不適合管理基準
- ・予防処置基準
- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所予防処置基準
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

川内原子力発電所第2号機		
使用前検査記録 品質管理の方法等に関する検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項 川内原子力発電所第2号機 発電用原子炉施設 原子炉冷却系統施設、計測制御系統施設、放射線管理施設、原子炉格納施設及び その他発電用原子炉の附属施設		
判定基準	検査年月日	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。	令和2年11月20日	継続
総合所見	本検査は、特定重大事故等対象施設に係る検査であり、品質管理の方法等に関する事項に従って行われていることを確認するものである。次回の検査において、保安活動の実施及び保安活動の評価並びに保安活動の改善の状況について継続して確認する。	
品質管理の方法等に関する所見	<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び供給者との間の責任及び権限が明確にされていることを確認した。また、設計部門と各部署の連携及び体制の構築等が規定されていることを確認した。</p> <p>供給者の選定や管理が規程類に従って行われていることを確認した。</p>	
	<p>2 保安活動の計画</p> <p>工事及び検査に係る業務の計画として、要求事項及びプロセスが明確にされていることを確認した。</p> <p>供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法が規定されていることを確認した。</p> <p>工事計画対象設備に係る検査の計画において、抜けなく確認するための手段及び方法を定めていることを確認した。</p>	
	<p>3 保安活動の実施</p> <p>設計及び検査計画の作成について、規程類により定めていることを確認した。</p> <p>供給者（調達物品や役務を含む。）の管理について「調達仕様書」等により実施していることを確認した。</p> <p>また、引き続き実施される保安活動の実施について、継続して確認する。</p>	

	<p>4 保安活動の評価</p> <p>調達物品や役務、原子炉施設が要求事項に適合していることを実証するためのプロセスが明確にされており、評価することが定められていることを確認した。また、不適合が発生した場合の処置、供給者から申請者への報告についても定められていることを確認した。</p> <p>工事及び検査において使用前検査に影響のある不適合が発生していないことを確認した。今後も継続して確認する。</p>
	<p>5 保安活動の改善</p> <p>未然防止処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が定められていることを確認した。また、同発電所で発生した不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施される仕組みであることを確認した。</p> <p>品質管理の方法等の継続的改善については、継続して確認する。</p>
備考	

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

使用前検査において確認した関連文書一覧表

関連文書の名称等	備考
<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・設計管理要領 ・調達管理要領 ・教育訓練基準 ・発電用原子炉主任技術者の保安監督に関する基準 ・受注者品質保証監査要領 <p>発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準） ・川内原子力発電所設計・調達管理基準 ・川内原子力発電所調達管理要領 ・川内原子力発電所設計管理要領 ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領 ・川内原子力発電所保修基準 ・川内原子力発電所作業管理要領 ・川内原子力発電所試験・検査基準 ・川内原子力発電所試験・検査要員管理要領 ・川内原子力発電所適合性確認実施要領 ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領 ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・川内原子力発電所教育訓練基準 ・川内原子力発電所保修課教育訓練要領 ・川内原子力発電所技術課教育訓練要領 ・川内原子力発電所土木建築課教育訓練要領 ・川内原子力発電所ボイラー・タービン及び電気主任技術者の保安監督に関する基準 <p>2 保安活動の計画</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・調達管理要領 ・設計管理要領 ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領 ・使用前検査業務要領 ・受注者品質保証監査要領 ・不適合管理基準 	

- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する法令・規制要求事項等の

管

理要領

- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所上木建築業務要領
- ・川内原子力発電所運転基準
- ・川内原子力発電所放射線管理基準
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

3 保安活動の実施

本店

- ・品質マニュアル（基準）
- ・設計・調達管理基準
- ・調達管理要領
- ・設計管理要領
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理要領

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所工場及び現地試験・検査立会管理要領
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所識別管理要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準

・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理要領

4 保安活動の評価

本店

- ・設計・調達管理基準
- ・設計管理要領
- ・調達管理要領
- ・受注者品質保証監査要領
- ・不適合管理基準
- ・未然防止処置基準

発電所

- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所未然防止処置基準

5 保安活動の改善

本店

- ・不適合管理基準
- ・未然防止処置基準
- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所未然防止処置基準
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

川内原子力発電所第2号機		
使用前検査記録 品質管理の方法等に関する検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項 川内原子力発電所第2号機 発電用原子炉施設 原子炉冷却系統施設、計測制御系統施設、放射線管理施設、原子炉格納施設及び その他発電用原子炉の附属施設		
判定基準	検査年月日	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。	令和2年12月15日	良
総合所見	本検査は、特定重大事故等対象施設に係る検査であり、品質管理の方法等に関する事項に従って行われていることを確認した。	
品質管理の方法等に関する所見	1 品質保証の実施に係る組織 工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び供給者との間の責任及び権限が明確にされていることを確認した。また、設計部門と各部署の連携及び体制の構築等が規定されていることを確認した。 供給者の選定や管理が規程類に従って行われていることを確認した。	
	2 保安活動の計画 工事及び検査に係る業務の計画として、要求事項及びプロセスが明確にされていることを確認した。 供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法が規定されていることを確認した。 工事計画対象設備に係る検査の計画において、抜けなく確認するための手段及び方法を定めていることを確認した。	
	3 保安活動の実施 設計及び検査計画の作成について、規程類により定めていることを確認した。	
	4 保安活動の評価 調達物品や役務、原子炉施設が要求事項に適合していることを実証するためのプロセスが明確にされており、評価することが定められていることを確認した。また、不適合が発生した場合の処置、供給者から申請者への報告についても定められていることを確認した。 工事及び検査において使用前検査に影響のある不適合が発生していないことを確認した。	

	<p>5 保安活動の改善</p> <p>未然防止処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が定められていることを確認した。また、同発電所で発生した不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施される仕組みであることを確認した。</p>
備 考	

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

使用前検査において確認した関連文書一覧表

関連文書の名称等	備考
<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・設計管理要領 ・調達管理要領 ・教育訓練基準 ・発電用原子炉主任技術者の保安監督に関する基準 ・受注者品質保証監査要領 <p>発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準） ・川内原子力発電所設計・調達管理基準 ・川内原子力発電所調達管理要領 ・川内原子力発電所設計管理要領 ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領 ・川内原子力発電所保守基準 ・川内原子力発電所作業管理要領 ・川内原子力発電所試験・検査基準 ・川内原子力発電所試験・検査要員管理要領 ・川内原子力発電所適合性確認実施要領 ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領 ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・川内原子力発電所教育訓練基準 ・川内原子力発電所保守課教育訓練要領 ・川内原子力発電所技術課教育訓練要領 ・川内原子力発電所土木建築課教育訓練要領 ・川内原子力発電所ボイラー・タービン及び電気主任技術者の保安監督に関する基準 <p>2 保安活動の計画</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・調達管理要領 ・設計管理要領 ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領 ・使用前検査業務要領 ・受注者品質保証監査要領 ・不適合管理基準 	

- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所運転基準
- ・川内原子力発電所放射線管理基準
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

3 保安活動の実施

本店

- ・品質マニュアル（基準）
- ・設計・調達管理基準
- ・調達管理要領
- ・設計管理要領
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理要領

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所工場及び現地試験・検査立会管理要領
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所識別管理要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理要領

4 保安活動の評価

本店

- ・設計・調達管理基準
- ・設計管理要領
- ・調達管理要領
- ・受注者品質保証監査要領
- ・不適合管理基準
- ・未然防止処置基準

発電所

- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所未然防止処置基準

5 保安活動の改善

本店

- ・不適合管理基準
- ・未然防止処置基準
- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所未然防止処置基準
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：29

令和 2 年 11 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：29

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和 2 年 10 月 13 日
至 令和 2 年 11 月 19 日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：29

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 10月13日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・—	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
発電用原子炉施設		<p>確認した基本設計方針</p> <p>2.1.1.2 特定重大事故等対処施設 (1)耐震設計の基本方針</p> <p>a. 特定重大事故等対処施設及び特定重大事故等対処施設の機能を維持するために必要な間接支持構造物等の関連する設備等は、設置(変更)許可(平成26年9月10日)を受けた基準地震動(以下「基準地震動」という。)による地震力に対して、原子炉補助建屋等への故意による大型航空機の衝突その他テロリズムに対してその重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれる恐れがないように設計する。</p> <p>また、設置(変更)許可(平成26年9月10日)を受けた弾性設計用地震動(以下「弾性設計用地震動」という。)による地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しておおむね弾性状態にとどまる範囲で耐えられるように設計する。</p>	QSN2-他-04-13-b		<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けられ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。</p>	良

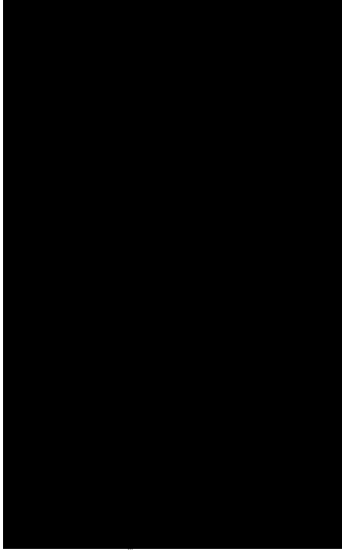
九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：29

検査年月日：令和2年10月13日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
		<p>建物・構築物については、発生する応力に対して、建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。機器・配管系については、応答が全体的なおおむね弾性状態に留まるよう設計する。</p> <p>確認対象： </p>				

検査結果一覧表

成績書管理番号：29

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会い責任者	特記事項
令和 2 年 10 月 / 6 日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 10 月 16 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	⊙・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	⊙・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	⊙・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 10 月 16 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・－	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・－	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：29
 検査年月日：令和 2 年 10 月 16 日
 検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
発電用原子炉施設			QSN2-他-03-13-c		保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 10 月 16 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
		<p>[Redacted]</p> <p>確認対象：</p> <p>[Redacted]</p>				

検査結果一覧表

成績書管理番号：29

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月19日	良	洪 谷 徹	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 11 月 19 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	Ⓔ良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	Ⓔ良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	Ⓔ良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：29


検査年月日：令和 2 年 11 月 19 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	Ⓔ・—	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	Ⓔ・—	

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
発電用原子炉施設	[Redacted]	<p>1.1.2 特定重大事故等対処施設 特定重大事故等対処施設は、自重や運転時の荷重等に加え、耐震重要度分類のSクラスの施設に適用される地震力が作用した場合においても、接地盤に対する十分な支持力を有する地盤に設置する。</p> <p>確認対象： [Redacted]</p>	<p>QSN2-他-90-02-c(1)</p>	-	<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。</p>	<p>良</p>

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した設備等	判定基準	確認 結果
発電用原子炉施設 (共通事項)	自然現象	<p>2.1.1.2 特定重大事故等対処施設 (1) 耐震設計の基本方針 また、設置 (変更) 許可 (平成 26 年 9 月 10 日) を受けた弾性設計用地震動 (以下「弾性設計用地震動」という。) による地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に對しておおむね弾性状態に留まる範囲で耐えられるように設計する。建物・構築物については、発生する応力に対して、建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。機器・配管系については、応答が全体的におおむね弾性状態に留まるように設計する。</p> <p>確認対象： </p>	QSN2-他-81-04-c (1)	-	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良

績書管理番号：29

検査年月日：令和 2 年 11 月 19 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
発電用原子炉施設	[Redacted]	[Redacted]	QSN2-他-03-13-a	-	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良

確認対象：

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
発電用原子炉施設	[Redacted]	<p>6.2 発電用原子炉施設への人の不法な侵入等の防止</p> <p>さらに、不正アクセス行為(サイバーテロを含む。)を防止するため、発電用原子炉施設及び特定核燃料物質の防護のために必要な設備又は装置の操作に係る情報システムが、電気通信回線を通じた不正アクセス行為を受けることがないように、当該情報システムに対する外部からのアクセスを遮断する設計とする。</p> <p>確認対象： [Redacted]</p>	<p>QSN2-他-90-02-n</p>	[Redacted]	<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものがあること。</p>	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：30

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：30

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年11月17日
至 令和2年11月17日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：30

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月17日	良	渋谷 徹	発電用原子炉 主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：30

検査年月日：令和2年 11月 17日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	⊙良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	⊙良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	⊙良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：30

検査年月日：令和2年11月17日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	Ⓔ良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	Ⓔ良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 確認結果一覧表

成績書管理番号：30

検査年月日：令和2年11月17日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した設備等	判定基準	確認 結果
原子炉冷却系統施設	特定重大事 故等対処施 設	[Redacted] 確認対象：	QSN2-他-03-13-b (2)	[Redacted]	保安活動が基本 設計方針に従っ て行われ、設備 及び機器が基本 設計方針に従い 製作され、据付 けられ、所定の 性能を有してお り、技術基準に 適合するもので あること。	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：31

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：31

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年10月8日
至 令和2年11月17日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：31

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 10月8日	良	平沢 淳	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：31

検査年月日：令和2年10月8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：31

検査年月日：令和2年 10月 8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：31

検査年月日：令和2年10月8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
計測制御系統施設	特定重大事故等 対処施設		QSN2-他-04-13-e (1)		保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けられ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良
		確認対象：				

検査結果一覧表

成績書管理番号：31

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会い責任者	特記事項
令和2年 11月17日	良	渋谷 徹	発電用原子炉 主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

7

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：31

検査年月日：令和2年 11月 17日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：31

検査年月日：令和 2 年 11 月 17 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

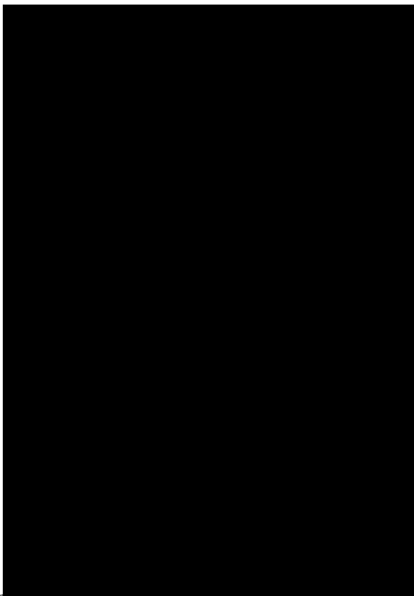
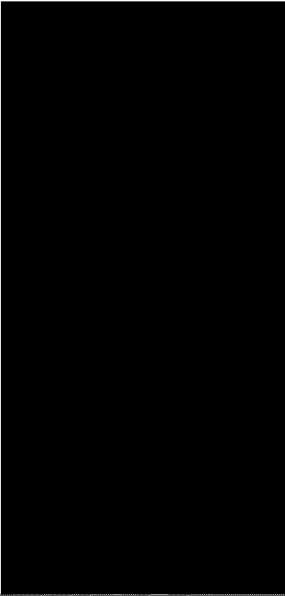
確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・－	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・－	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 確認結果一覧表

成績書管理番号：31

検査年月日：令和2年11月17日

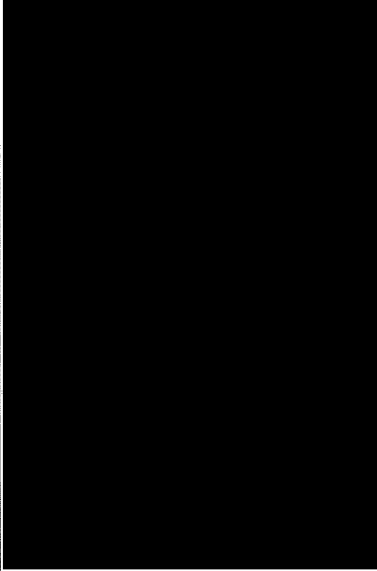
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認し た設備等	判定基準	確認 結果
計測制御系統施設	特定重大事故等 対処施設	1.6 特定重大事故等対処施設 	QSN2-他-04-12-a QSN2-他-04-13-b	-	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良
		確認対象： 				

成績書管理番号：31

検査年月日：令和2年11月17日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
計測制御系統施設	特定重大事故等 対処施設	 確認対象：	QSN2-他-03-13-b (2)	-	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものがあること。	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：32

令和 2 年 〃 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：32

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和 2 年 10 月 13 日
至 令和 2 年 11 月 17 日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号 (平成30年9月 4日) 原発本第 8号 (平成31年4月15日) 原発本第122号 (令和元年10月16日) 原発本第 25号 (令和2年 4月 7日) 原発本第183号 (令和2年10月 1日) 原.発本第 221号 (令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：32

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 10月13日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ポイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・—	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
放射線管理施設	特定重大事故等 対処施設		QSN2-他-04-12-a		保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良


九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 10 月 13 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
		確認対象： 				

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：32

検査年月日：令和2年10月13日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
放射線管理施設	特定重大事故等 対処施設		QSN2-他-06-04-h		保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けられ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良

検査結果一覧表

成績書管理番号：32

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月17日	良	隈 浩 徹	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 11 月 17 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 11 月 17 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

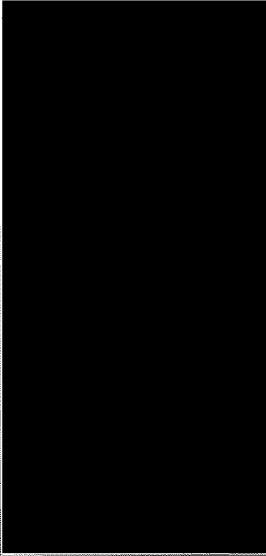
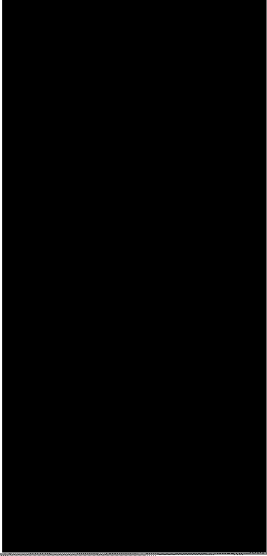
確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 確認結果一覧表

成績書管理番号：32

検査年月日：令和 2 年 11 月 17 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
放射線管理施設	特定重大事故等 対処施設 放射線管理施設	 確認対象： 	QSN2-他-06-04-a	-	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものがあること。	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：33

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：33

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和 2 年 11 月 17 日
至 令和 2 年 11 月 18 日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号: 33

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月18日	良	栗谷 徹	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：33

検査年月日：令和2年 11月 18日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：33

検査年月日：令和 2 年 11 月 17 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項


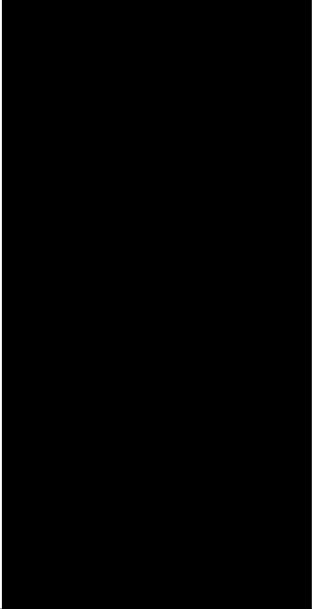
確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 確認結果一覧表

成績書管理番号：33

検査年月日：令和2年11月17日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
原子炉格納施設		1.2 原子炉格納容器隔離弁  確認対象	QSN2-他-07-04-f	—	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
原子炉格納施設	<ul style="list-style-type: none"> ・特定重大事故等 対処施設 	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 確認対象： </div>	QSN2-他-07-04-f	-	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良


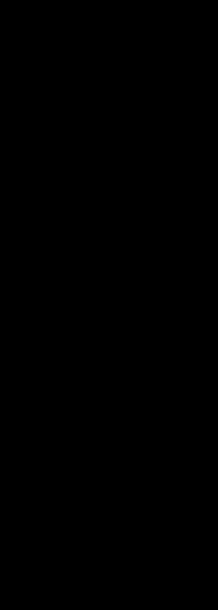
施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
原子炉格納施設	<ul style="list-style-type: none"> 特定重大事故等対 処施設 	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<p>QSN2-他-07-04-h (1)</p>	<p>—</p>	<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。</p>	<p>良</p>

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した設備等	判定基準	確認 結果
原子炉格納施設	<ul style="list-style-type: none"> ・特定重大事故等 対処施設 	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<p>QSN2-他-07-04-e</p>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けられ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。</p>	良

成績書管理番号：33

検査年月日：令和2年11月18日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
原子炉格納施設	・特定重大事故等対 処施設	 確認対象： 	QSN2-他-07-04-c		保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：34

令和 2 年 11 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：34

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和 2 年 10 月 15 日
至 令和 2 年 11 月 18 日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：34

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和 2 年 10 月 15 日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：34

検査年月日：令和 2 年 10 月 15 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：34

検査年月日：令和 7 年 10 月 15 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：34

検査年月日：令和2年10月15日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の附属施設	特定重大事故 等対処施設	<p>1.2 特定重大事故等対処施設</p> <p>火災感知設備のうち火災受信機盤（2号機設備、1号機に設置）、「1,2号機共用、1号機に設置」、「1号機設備、1,2号機共用、1号機に設置」（以下「火災受信機盤」という）は、作動した火災感知器を1つずつ特定できるアナログ式の受信機とし、 また、 で常時監視できる設計とする。 また、 においても監視できる設計とする。</p> <p>確認対象：</p>	QSN2-他-84-03-f		<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けられ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること</p>	良

検査結果一覧表

成績書管理番号：34

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和 2 年 11 月 18 日	良	荒谷 徹	発電用原子炉 主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：34

検査年月日：令和 2 年 11 月 18 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：34

検査年月日：令和 2 年 11 月 18 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・—	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 確認結果一覧表

成績書管理番号：34

検査年月日：令和2年11月18日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の附属施設	特定重大事故 等対処施設	1.2 特定重大事故等対処施設 火災の発生防止のため、発電用原子炉施設内の電 気系統は、保護継電器及び遮断器によって故障回 路を早期に遮断し、過電流による過熱及び焼損を 防止する設計とする。 確認対象：	QSN2-他-84-03-e	-	保安活動が基 本設計方針に 従って行われ、 設備及び機器 が基本設計方 針に従い製作 され、据付けさ れ、所定の性能 を有しており、 技術基準に適 合するもので あること	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：35

令和2年10月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：35

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年10月8日
至 令和2年10月8日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 10月8日	良	平沢 淳	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年10月8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年 10月 8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・—	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年10月8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の附属施設	特定重大事故 等対処施設	[Redacted]	QSN2-他-85-03-d	[Redacted]	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること	良

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年10月8日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認し た設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の付属施設	特定重大事故等 対処施設	<p>没水の影響により、防護すべき設備が溢水水位に 対し機能喪失高さを確保できないおそれがある 場合は、溢水水位を上回る高さまで、溢水により 発生する水圧に対して止水性（以下「止水性」と いう。）を維持する壁、扉、堰、床ドレンライン 逆止弁、ベントライン逆止弁若しくは貫通部止水 処置により溢水伝ばを防止するための対策又は 対象設備の水密化処置を実施する。 止水性を維持する浸水防護施設については、試験 等にて止水性を確認する設計とする。</p> <p>確認対象：</p>	QSN2-他-85-03-b QSN2-他-85-02-a		<p>保安活動が基本設計 方針に従って行わ れ、設備及び機器が 基本設計方針に従い 製作され、据付けさ れ、所定の性能を有 しており、技術基準 に適合するものであ ること。</p>	良

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：35

令和2年11月

原子力規制委員会

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

使用前検査成績書

成績書管理番号：35

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年10月15日
至 令和2年11月19日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 10月15日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年10月15日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年10月15日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年10月15日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認し た設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の付属施設	特定重大事故等 対処施設	<p>溢水評価条件の変更により評価結果が影響を 受けないことを確認するために、評価条件変更 の都度、溢水評価を実施することとし保安規定 に定めて管理する。</p> <p>確認対象：</p>	QSN2-他-85-03-f		保安活動が基本設計 方針に従って行われ、 設備及び機器が基本 設計方針に従い製作 され、据付けされ、所 定の性能を有してお り、技術基準に適合す るものであること。	良

検査結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月19日	良	渋谷 徹	発電用原子炉 主任技術者 <div style="background-color: black; height: 1em; width: 100%;"></div> ボイラー・タービン主任技術者 <div style="background-color: black; height: 1em; width: 100%;"></div> 電気主任技術者 <div style="background-color: black; height: 1em; width: 100%;"></div>	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年 11月 19日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	⓪良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	⓪良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	⓪良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年 11月 19日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・—	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
 確認結果一覧表

成績書管理番号：35

検査年月日：令和2年11月19日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合 性確認 検査要領書、成績 書等	現場確認し た 設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の附属施設	<p>特定重大事故 等対処施設</p>	<p>想定破損による溢水では、高エネルギー配管は「完全周破断」、低エネルギー配管は「配管内径の1/2の長さで配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック（以下「貫通クラック」という。）」の破損を想定した溢水量とし、想定する破損箇所は溢水影響が最も大きくなる位置とする。但し、高エネルギー配管については発生応力が許容応力の0.4倍を超え0.8倍以下であれば「貫通クラック」による溢水を想定する。低エネルギー配管については、静水頭圧又は配管の発生応力が許容応力の0.4倍以下であれば破損による溢水を想定しない。特重設備については、高エネルギー配管がないこと及び低エネルギー配管は静水頭圧又は配管の発生応力が許容応力</p>	QSN2-他-85-03-f	—	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付けられ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものがあること	良

	<p>の0.4倍以下であることから、溢水源として想定しない。</p> <p>具体的には、高エネルギー配管のうち、「貫通クラック」を想定する補助蒸気系統の一般部（IBを超える。）は、発生応力が許容応力の0.8倍以下とする設計とする。破損を想定しない低エネルギー配管は発生応力が許容応力の0.4倍以下とする設計とする。発生応力と許容応力の比較により破損形状の想定を行う補助蒸気系統の一般部（IBを超える。）及び破損を想定しない低エネルギー配管は、評価結果に影響するような配管減肉がないことを確認するために、継続的な肉厚管理を実施することとし保安規定に定めて管理する。</p> <p>高エネルギー配管として運転している時間の割合が、当該系統の運転している時間の2%又はプラント運転期間の1%より小さいことから低エネルギー配管とする系統については、運転時間実績管理を実施することとし保安規定に定めて管理する。</p> <p>確認対象：</p>
--	---

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1809041号99

成績書管理番号：36

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：36

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和 2 年 10 月 15 日
至 令和 2 年 11 月 18 日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	原発本第190号(平成30年9月4日) 原発本第8号(平成31年4月15日) 原発本第122号(令和元年10月16日) 原発本第25号(令和2年4月7日) 原発本第183号(令和2年10月1日) 原発本第221号(令和2年10月28日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：36

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和 2 年 10 月 15 日	良	大江 勇人	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	なし

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：36

検査年月日：令和 2 年 10 月 15 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：36

検査年月日：令和 2 年 10 月 15 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・－	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・－	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

成績書管理番号：36

検査年月日：令和2年10月15日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の附属施設	特定重大事故 等対処施設	[Redacted]	QSN2-他-81-02-a (1)	[Redacted]	保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付け性能を有しており、適合基準に適合すること。	良

確認対象：	

検査結果一覧表

成績書管理番号：36

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和2年 11月18日	良	森谷 徹	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] ボイラー・タービン主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	た な ✓

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：36

検査年月日：令和 2 年 11 月 18 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

九州電力株式会社川内原子力発電所第 2 号機 使用前検査記録

基本設計方針に係る検査

成績書管理番号：36

検査年月日：令和 2 年 11 月 18 日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査前確認事項

確認事項	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	◎良・一	
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	◎良・一	

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録
確認結果一覧表

成績書管理番号：36

検査年月日：令和2年11月18日

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した 設備等	判定基準	確認 結果
その他発電用原子炉の附属施設	特定重大事故 等対処施設	<p>確認対象：</p>	QSN2-他-81-04-d		<p>保安活動が基本設計方針に従って行われ、設備及び機器が基本設計方針に従い製作され、据付け性能を有しており、技術基準に適合するものであること。</p>	良